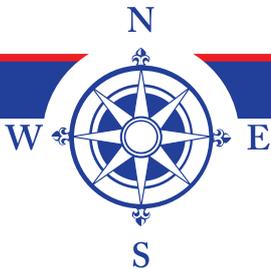


KANDAI NEWS

■ 関大ニュース



第31回「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」授与式を挙行



3月3日、第31回「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」授与式を千里山キャンパスで執り行った。

本学学生の部では、2022年9月の日本インカレ10,000mで日本人トップの成績を取った亀田仁一路さん(社会安全学部3年次生・当時)や、ハンドボール「第17回男子ジュニアアジア選手権」男子U21代表選手として優勝した羽瀧晴一郎さん(総合情報学部2年次生・当時)ら計10人が受賞。団体では、「第61回全日本学生なぎなた選手権大会」公開競技男子団体の部で優勝したなぎなた部が受賞した。また、一般の部では、本学卒業生で大阪桐蔭高等学校 硬式野球部監督の西谷浩一氏に同賞が授与された。

留学生別科設立10周年記念シンポジウムを開催



3月11日、本学南千里国際プラザで、「日本語教育のこの先を見つめるー留学とは何か、留学生別科の役割とはー」をテーマとする留学生別科設立10周年記念シンポジウムを開催した。

当日は、文化庁国語課日本語教育調査官・松井孝浩氏による「文化庁における日本語教育施策について」をテーマとした基調講演やパネルディスカッション等を実施。ハイフレックス形式により対面で50人、オンラインは海外からの接続も含め50人以上の教育機関関係者や修了生が参加した。

「EXPO大学関大キャンパス」を開催



4月23日、「EXPO大学関大キャンパス」を梅田キャンパスで開催した。本イベントは、2025年開催「大阪・関西万博」に向け、大阪で生まれ育った大学としての関わり方を考え、学園全体の機運を醸成することが目的。

当日は、有志団体「一般社団法人demoexpo」のメンバーが、「万博ってなに?」「私たちに何ができる?」をテーマにスピーチ。万博に関わる本学卒業生5人の活動紹介もあり、参加した60人の学生は熱心に耳を傾け、交流を深めていた。

各学舎のトイレで生理用品の無償配布を開始



▲専用ディスペンサー

「関西大学ダイバーシティ推進宣言」のもと、学生発のアイデアにより、構内女子トイレにおいて生理用品の無償配布を開始した。

各学舎等の一階の女子トイレに生理用品専用ディスペンサーが設置され、非接触型ダストボックスを設置するなど、女子トイレの整備も進められている。なお、無償配布の生理用品は、SDGsの観点から更新対象の災害用備蓄品を活用している。

2024年度一般選抜の試験地に「滋賀」「米子」「沖縄」を設置



「Kan-Dai web」入学試験情報総合サイト

関西大学では、2024年度一般選抜(一般入試・共通テスト利用入試(併用))で、「滋賀試験地」、「米子試験地」、「沖縄試験地」を新たに設置する。これにより、2024年2月1～4日は全国14都市、2月5～7日は全国29都市で、札幌から沖縄まで全国各地での受験が可能となった。

大阪府吹田市山田南の土地および建物を購入

学校法人関西大学は、武田薬品工業株式会社が研修施設として所有する大阪府吹田市山田南の土地(実測面積約75,000㎡)および建物(延床面積約27,000㎡)について、2023年3月31日付で売買契約を締結した。今後、具体的な計画が確定次第、発表予定。

KANSAI UNIVERSITY SOCIAL MEDIA

